

# 平成26年度三重県産業廃棄物適正管理セミナー 三重県の取り組み ~産業廃棄物抑制等補助金のご説明~

2015年3月6日(金) 三重県雇用経済部ものづくり推進課 増山 和晃





- ①産業廃棄物抑制等補助金の補助対象事業者
- ②産業廃棄物抑制等補助金の補助対象種類
- ③産業廃棄物抑制等補助金の補助率・補助限度額
- ④平成26年度に頂いたおもな**Q&A**
- ⑤補助金募集案内(HP)
- ⑥補助金実績(H23年度~H26年度分抜粋)



#### ①産業廃棄物抑制等補助金の補助対象事業者

- 1) 産業廃棄物を自ら※排出する県内事業者
  - -年間排出量1000トン未満も可
- 2)産業廃棄物税の納税義務者であるもの
  - ・納税義務者であるが納税対象でない(年間排出量1000 トン未満)事業者も可

## ②産業廃棄物抑制等補助金の**補助対象種類**



- (1)産業廃棄物抑制等研究開発事業費補助金
  - ・発生抑制・再生・減量化の<u>研究、技術開発</u>
  - •産業廃棄物を使った<u>製品開発</u>
  - ・産業廃棄物の抑制等を伴う水質保全
- (2) 産業廃棄物抑制等設備機器整備費補助金
  - 発生抑制 再生 減量化のための<u>設備機器※</u> ※・・・焼却炉は対象外
  - 抑制等を伴う**水質保全機器**※
    - ※・・・導入処理により発生する汚泥(産業廃棄物)の削減を 伴う設備であれば対象
- ●いずれも経費の一部を補助 ※次項



## ③産業廃棄物抑制等補助金の補助率・補助限度額

(1) 産業廃棄物抑制等<u>研究開発</u>事業費補助金 補助率:

中小企業等→事業費(補助対象経費)の<u>2/3</u>以内 中小企業以外の企業(大企業等) → 事業費(補助対象経費) の<u>1/2</u>以内

(2)産業廃棄物抑制等<u>設備機器</u>整備費補助金 補助率:

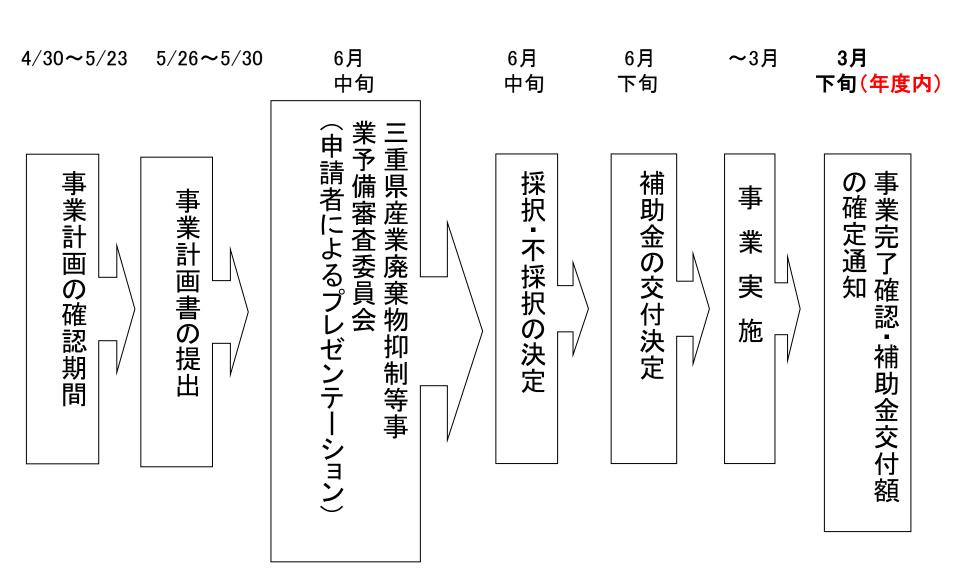
中小企業等→事業費(補助対象経費)の<u>1/2</u>以内 中小企業以外の企業(大企業) → 事業費(補助対象経費) の<u>1/4</u>以内

#### 【共通】

- ●中小企業等とは中小企業基本法にいう中小企業者
- ●補助限度額:100万円以上1,000万円以下の額

#### ◆申請から事業完了までの流れ(26年度第1回目の例)







#### ④平成26年度に頂いたおもなQ&A(その1)

- Q1. 中間処理業者で減容化施設の導入をしたい。補助申請は可能か。
- →自ら産業廃棄物を排出する事業者が実施する事業者のみが対象ですので申請はできません。
- Q2. 農業法人で、家畜糞尿を堆肥化する施設を導入したい。申請は可能か。
- →可能です。
- Q3. 排水処理設備を導入したい。事前実験では汚泥の発生抑制に寄与する計算が立っているが本当に減るかどうかは導入してみないと分からない。申請書にはどのように書いたら良いか。
- →導入予定装置のカタログスペック値から想定される数値を記載して ください。

## <u>4平成26年度に頂いたおもなQ&A(その2)</u>



- Q4. 研究開発型の申請を検討しているが、産業廃棄物量の削減目標数値の記載は必要か。
- →設備導入に向けた事前検討の位置づけのため記載の必要はありません。
- Q5. 次年度の設備導入申請を検討している。来年度も事業は実施する 見込みか。またその予算はどの程度か。
- →予算の議決(3月中旬以降)に決まります。予算は本年度並みで要求 しています。
- **Q6**. 産廃排出量を減らし経費節減をしたいが、自社単独では研究開発を行うことが難しいがどうしたらよいか。
- →研究開発事業費補助金では、共同研究の実施に必要な納付金等の 費用をその他経費として計上できます。共同研究先の想定がない場合 にはものづくり推進課にご相談ください。

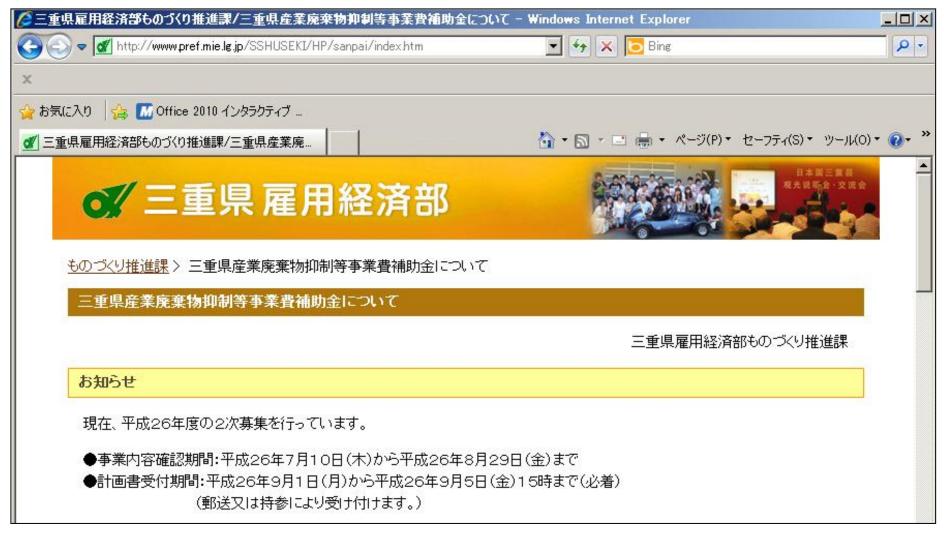


### ④平成26年度に頂いたおもなQ&A(その3)

- Q7. 事業期間については、年度末までか。
- →予算措置が各年ごとにされている関係で、3月中旬(今年は3月18日)までの事業完了となっている。
- **Q8**. 募集はいつから開始されるか。また、複数に分けた募集を行う予定はあるか。
- →GW前後に開始する予定。2回目以降の予定については1回目の募集 状況を見て判断します。

#### ⑤補助金募集案内(HP)





【募集掲載HP】http://www.pref.mie.lg.jp/SSHUSEKI/HP/sanpai/index.htm

### ⑥補助金実績(H23年度~H26年度分抜粋)



実施年度	区分	事業者名	所在地	事業計画名	補助対象 事業 (千円)	補助金額(千円)
23	設備機器	株式会社スミロン	大阪市 (機器設置場所 は、伊賀市)	真空蒸留連続回収装置の導入による特別産業廃棄物排 出量の削除	13,860	6,930
23	研究開発	三惠工業株式会社	鈴鹿市	塗装廃粉体塗料削減	6,003	3,900
24	設備機器	平和コンクリート工業株 式会社	四日市市	【アカエ式残水分離機】を導入し、環境・資源保護・リサイクル化の推進	17,635	8,817
24	設備機器	尾鷲物産株式会社	尾鷲市	生鮮魚加工の排水処理において発生する汚泥等削減のための装置(排水中の有機性汚濁物除去装置)導入	8,726	4,363
24	研究開発	熊野精工株式会社	熊野市	産廃プラスチックの製品への再利用の研究開発	7,720	5,146
25	設備機器	北勢公設卸売市場株 式会社	四日市市	廃プラスチック類の排出縮減及び再生へのリサイクル設備権	4,700	2,350
25	設備機器	三重金属工業株式会 社	松阪市	産業廃棄物の排出量削減及びブラスチック樹脂リサイクル 化を行う為の設備機器(粉砕機)導入	3,780	1,890
25	研究開発	株式会社安永	伊賀市	シリコンスラッジの有効活用に向けた用途開発研究	1,807	807
26	設備機器	尾鷲物産株式会社	尾鷲市	水産加工場から排出される魚の切粉の高鮮度回収による 肥料等再生原料化設備機器購入	8,378	4,189
26	設備機器	おぼろタオル株式会社	津市	付加価値商品生産増に即応する生物処理強化装置導入 による汚泥の排出縮減	5,704	2,852
				総合計	779,805	396,676

【成果】25年度までに49件63554トンの削減 (22年度までに42件 6万1千トンの削減)



ご静聴ありがとうございました。 是非補助事業への応募をご検討ください。

■お問い合わせ先

三重県雇用経済部 ものづくり推進課

TEL:059-224-2749 FAX:059-224-2480

e-mail:monozu@pref.mie.jp

■ホームページアドレス

http://www.pref.mie.lg.jp/SSHUSEKI/HP/sanpai/index.htm